

## 平成22年度 全国学力学習状況調査の概要について

平成22年4月に「平成22年度全国学力・学習状況調査（文部科学省）」が実施されました。

本調査は、今年度より全国の全児童・生徒が実施する方法から、文部科学省が一部の児童・生徒を抽出して実施する方法および希望する学校に問題等を提供し、学校ごとに利用する方法に変更されました。

青梅市では、抽出校も含めた全小・中学校が調査の実施を希望し、国語、算数・数学の2教科について、基本的な「知識」に関する問題（A）と、知識・技能を活用する問題（B）の2種類の調査を実施し、結果を分析して今後の各学校における授業改善の方向性を明らかにしました。

各学校においては、本調査の結果を活用し、児童・生徒一人一人への指導の充実を図ります。また、教育委員会では、学校と連携し、青梅市における学力向上の取り組みを一層推進してまいります。

### 1 実施時期

平成22年4月

### 2 調査内容

種類	問題	出題の意図	対象	実施教科
A	主として「知識」に関する問題	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした出題	市内小学校 第6学年 全児童	国語 算数・数学
B	主として「活用」に関する問題	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに係わる内容を中心とした出題	市内中学校 第3学年 全生徒	

※学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する「質問紙調査」については、抽出校のみの実施となりました。

### 3 調査の概要

## ○ 国語

		小学校		中学校	
		課題	授業改善の視点	課題	授業改善の視点
国語 A 知識		<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既習漢字を正しく活用する力</li> <li>登場人物を相互に関係付けて読む力</li> <li>話全体の構成を工夫する力</li> </ul>		<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容とその根拠を考える力</li> <li>既習漢字を正しく活用する力</li> <li>文章の形式に即して読み取る力</li> <li>楷書と行書の違いを理解する力</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○該当学年までに習った漢字を正しく書く力</li> <li>○中心となる登場人物やその相互関係をとらえ、心情を叙述と関係付けながら読む力</li> <li>○聞き手に話の意図が伝わるように、話全体の構成を工夫する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□日常的に文や文章の中で既習の漢字を活用するようにし、獲得した語いを漢字で表現させる。また、国語辞典や漢和辞典で調べる習慣を身に付けさせる。</li> <li>□物語を読む際には、行動や会話、情景などの叙述に着目しながら、登場人物の相互関係を整理して読むようにさせる。</li> <li>□話の意図が聞き手に伝わるように、事象と感想、意見を区別して話すように意識させる。また、相手や場に応じて話す内容や話し方を工夫させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○述べられている内容とその根拠との関係について考える力</li> <li>○該当学年までに習った漢字を正しく書く力</li> <li>○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う力</li> <li>○漢字の楷書と行書との違いを理解する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□身の回りにある情報を読む際に、述べられている内容とその根拠との関係が適切であるかどうかを考えさせるようにする。</li> <li>□日常的に文や文章の中で既習の漢字を活用するようにし、語や語句として理解し、文脈に即して使えるようにさせる。</li> <li>□類義語を使い分けたり、同音異義語の意味の違いを考えたりする学習活動を取り入れる。</li> <li>□同じ文字の楷書と行書を比較させ、筆順などの違いについて考える学習活動を取り入れる。</li> </ul>
国語 B 活用		<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話を要約する力</li> <li>自分の考えをまとめて書く力</li> <li>効果的に話す力</li> </ul>		<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報を関連付けて読む力</li> <li>資料の表現を活かして書く力</li> <li>内容を理解する力</li> <li>自分の考えを書く力</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要な要素をおさえ、与えられた字数に即して要約する力</li> <li>○物語を読んで自分が思ったことや考えたことを、理由を明確にしてまとめて書く力</li> <li>○目的や意図に応じて、聞き手を引き付けるように話す力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□登場人物の行動や場面の移り変わりなど、読みの視点を持ち、叙述にもとづいて読むようにさせる。</li> <li>□物語全体の構成や展開を押さえて読むことと、優れた叙述に着目して読むことを螺旋的・反復的に繰り返し、感じたことや考えたことなどをまとめながら読むようにさせる。</li> <li>□話し手は、話の全体の構成や言葉遣いを工夫するようにさせ、聞き手は、話の中心や話し手の意図に気を付けて聞くようにさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○書かれている情報を的確に関連付けて読む力</li> <li>○文章から必要な情報を集め、資料に表れている工夫を自分の表現に役立てて書く力</li> <li>○表現の仕方に注意して読み、内容について理解する力</li> <li>○文章の内容や表現の仕方をとらえ、自分の考えを明確に説明する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□身の回りの情報を目的や意図に応じて的確に読み、自分の意見や感想をもつようにさせる。</li> <li>□収集した情報を目的に応じて整理し、聞き手に分かりやすく伝わるように内容と形式を考えてまとめさせる。</li> <li>□文章の表現に着目し、読んで考えたことについて意見を交流する学習活動を取り入れる。</li> <li>□幅広く文学的文章を読む機会を設け、文章の内容や表現の仕方にもとづいて、自分の言葉で考えをまとめる学習活動を継続的に取り入れる。</li> </ul>

○ 算数・数学

小学校		中学校	
	課題	授業改善の視点	
算数 A 知識	<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四則混合の計算についての理解</li> <li>・分数の意味について理解</li> <li>・百分率を求める力</li> <li>・資料を正確に読み取る力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計算の順序についてきまりを理解し、計算する力</li> <li>○表された図や表から、分数の意味を理解する力</li> <li>○割合の意味を理解し、百分率を求める力</li> <li>○資料が表している内容を正確に読み取る力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□式のどの部分から計算するかによって、計算結果が違ってくることについて児童自身が説明できるようにさせる。</li> <li>□等分で表されていることに気付かせる活動を取り入れ、分数で表すことができることに気付かせる。</li> <li>□何が比較量で、何が基準量であるのかをとらえさせるために、数量の関係をテープ図に書かせたり、文で表現させたりする。</li> <li>□グラフの一部だけをとらえさせるのではなく、グラフの特徴や傾向について着目させ、発表し合う場を取り入れる。</li> </ul>
			<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・方程式の意味を理解し、それを用いることのできる力</li> <li>・平面図形についての理解</li> <li>・一次関数についての理解</li> </ul>
算数 B 活用	<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計算の順序についての決まりをもとに式を修正する力</li> <li>・事象から見いだした図形を判断する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計算についてのきまりを理解し、出された式を( )を使って、正しい式に修正する力</li> <li>○与えられた条件、図形の定義、事象から見いだした条件などから、根拠を明確にして、その図形を判断する力</li> </ul>	<p>数学 B 活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○筋道立てて考え、事柄が一般的に成り立つことを説明する力</li> <li>○三角形の合同条件を理解し、それにもとづいて三角形や平行四辺形の性質を論理的に確かめる力</li> <li>○グラフと事象の関係を的確にとらえ、数学的に表現された結果を、事象に即して解釈する力</li> </ul>
			<p><b>【重点課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事柄が成り立つ理由を説明する力</li> <li>・証明の意義と方法を説明する力</li> <li>・グラフの特徴を説明できる力</li> </ul>